

ANAシステムズ株式会社・全日本空輸株式会社・株式会社NTTデータ・DMG森精機株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・東京海上日動システムズ株式会社・株式会社日本総合研究所・株式会社三井住友フィナンシャルグループ・日本電気株式会社・NECマネジメントパートナー株式会社

情報学ビジネス実践講座では、全学共通教育・大学院研究科横断教育の制度を利用し、学部・研究科によらないすべての学部生・大学院生を対象にした3つのコースを設置し、ビジネスにおけるITの重要性を、様々な企業実務に基づき、実践的に習得するプログラムを提供します。

人工知能など技術の発展により近い将来に実現するSociety 5.0に向けた人材育成が急務とされています。どのような産業においてもITを知らずしてビジネスを行うことは困難になっています。京都大学情報学研究科と経営管理大学院は大手企業と共同で本講座を設立し、国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センターと高度情報教育基盤ユニットの協力を得て、ITとビジネス、そして両者を適切に結びつける企業経営について実践的に学ぶ機会を提供し、産業界全般から求められている人材の育成を行います。

以下の要領でプログラムのガイダンスを開催しますので、ふるってご参加ください。

コース1

**全学部 学部生**  
**「ITリテラシー実践コース」**

- 多様な産業における「IT」の全体像を俯瞰で捉える
- 基本的なITの知見を習得する
- ビジネスにおけるITの実践的な課題解決力を習得する

講義演習

120時間

コース2

**全研究科 修士1・2年**  
**「ビジネス経営ITコース」**

- 企業経営の観点からITを理解し応用力を習得する
- 経営における「知財」や「セキュリティ」の重要性を理解する
- 経営戦略や業務改革をシステムで実現するプロセスを学ぶ

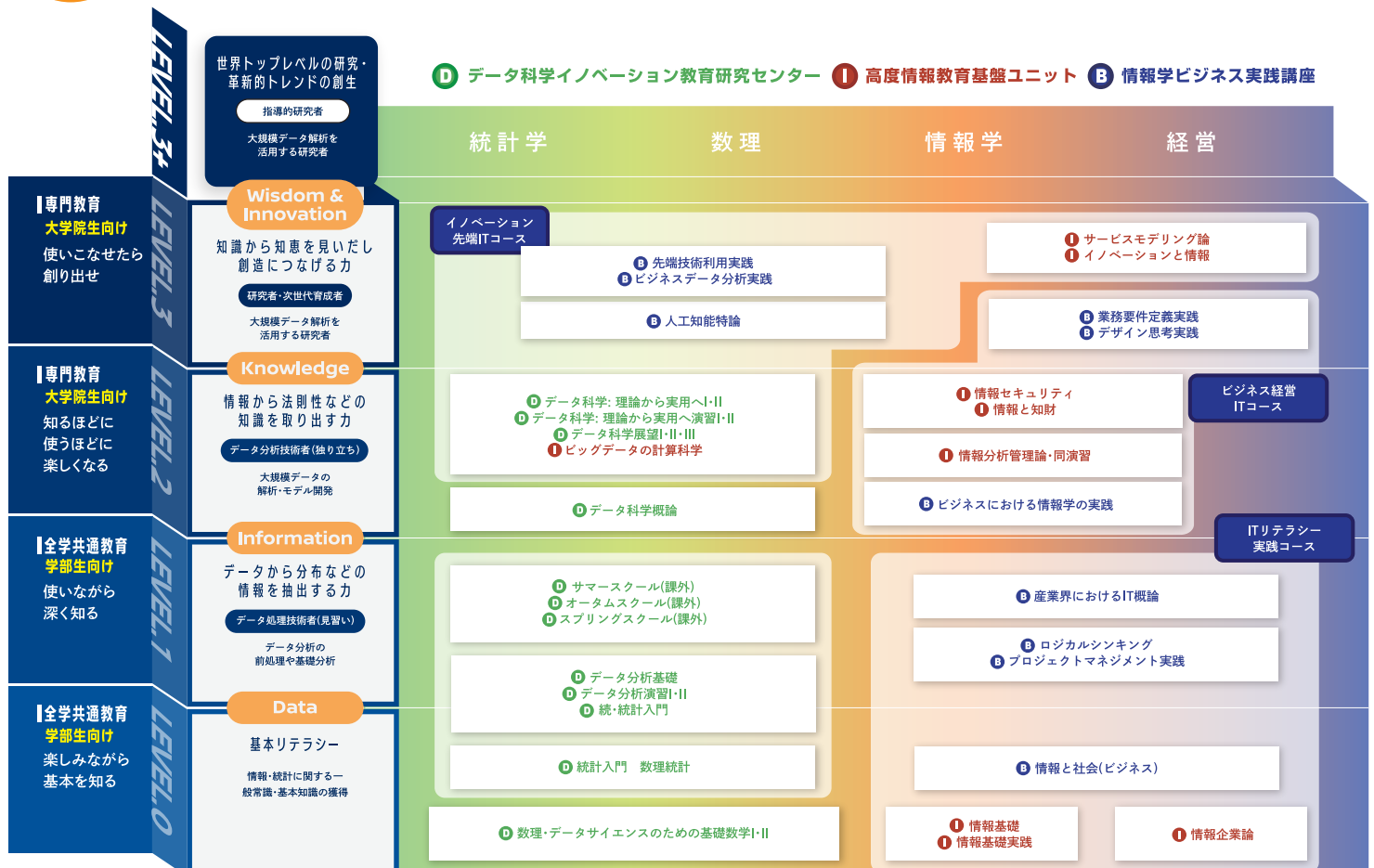
8単位

コース3

**全研究科 修士1・2年**  
**「イノベーション先端ITコース」**

- 先端技術とビジネスを結びつけて考える力を得る
- AI・データ分析技術の理論と応用を習得する
- 産業界でイノベーションを主導する能力を実践を通じ学ぶ

8単位



・情報学研究科・経営管理大学院に所属する学生は、自研究科聴講科目に読み替え可

・一部の科目は、コース間の入れ替え可

・所定の時間数や単位数の履修により修了書を授与する予定